

事務事業名		機構集積支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農地調整係		担当課長名	墳本隆男
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 農地の有効利用					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8550	一般	6	1	1	機構集積支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	22年度～ 年度		根拠法令 条例等	農地法・機構集積支援事業費補助金実施要領					
							市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
							任意的事業・義務的事業		義務的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		検査・調査事務			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
<p>農地法等の一部を改正する法律が施行され、農業委員会が農地利用状況調査を実施し、その調査結果に基づき、遊休農地所有者に対して、その意向の調査を行い、農地中間管理機構による農地の集積に結びつけられるよう支援が受けられる事業。</p> <p>また、調査等の結果に基づく農家の意向など、農地台帳の項目の追加のための農業行政システムの改修を行う。</p> <p>これらの事業に取り組むことにより、農地の有効利用が促進され、利用集積等に結びつく。</p>		<p>農地利用状況調査の実施(市内の全農地対象)及び指導、意向調査 実施時期 10月～11月 調査員 95人(農業委員・農業委員会協力員等) 農地台帳システムの改修</p>						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		利用状況調査確認面積	ha	5,073	4,754	4,729		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
遊休農地		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		遊休農地の面積	ha	131.1	137.0	132.0		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的		遊休農地を解消する。						
		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		遊休農地の解消面積	ha	5.6	△ 5.9	5.0		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
利用集積を積極的に進めよう。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		農地貸借面積(公社保有面積)	ha	1,081.6	1,131.7	1,050.0	1,100.0	1,150.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
		千円								
投入量	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円	250	2,136	250					
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	8	10	12					
	事業費計(A)	千円	258	2,146	262	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償費	193	報償費	193	報償費	193		
			需用費	59	需用費	97	需用費	59		
			役務費	6	役務費	20	役務費	10		
委託料				委託料	1,836					
人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7					
	のべ業務時間	時間	1,400	1,500	1,500					
	人件費計(B)	千円	5,447	5,912	5,912	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	5,705	8,058	6,174	0	0			

事務事業名	機構集積支援事業	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会	担当係	農地調整係
-------	----------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成21年に農地法が改正され、農業委員会が農地利用状況調査を実施することになった。このため、農地制度において重要な役割を果たしている農業委員会の従来の事務に加え、新たに担うこととなる事務を適切かつ円滑に執行できるよう、必要な支援を国が行うこととなった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成22年度より補助事業として実施。農業委員会が行う事務として、農地利用状況調査や調査結果に基づく意向調査の実施や農業行政システムの修正等を実施していく。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	農地利用状況調査、農地パトロール、荒廃農地調査を一緒に行うことでコストの削減を図る。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 事業を実施することにより、遊休農地の解消、農地の有効利用、担い手への集積等が促進されることになるため、意図することは結果に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
市が行わなければならない	理由・改善案 農地法の改正により農業委員会に新たに設けられた事務であるため、農業委員会はその事務を適正に執行する必要がある。	
③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？		
妥当である	理由・改善案 市内の農地全体の農地を対象として、その利用状況を調査し、遊休農地の所有者に対して意向調査を行い、農地中間管理機構の集積に結びつけることにより遊休農地の解消が図られるため、対象と意図は妥当である。	
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 農地パトロール・利用状況調査・荒廃農地調査を農政課、JAと共に実施し、その結果から、農地中間管理機構、農業公社等を通して利用集積につなげている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 荒廃農地の発生・解消状況調査事業 農地利用状況調査、農地パトロール、荒廃農地調査をあわせて実施している。 * 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 事業費は、調査のための最小の人件費であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 農地法等に定められた農業委員会の事務であるため、受益者負担を求めるものでない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 農地法が改正され、農地利用状況調査等の事務が廃止された場合。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					